常澄中学校だより　「常に澄む」　平成３１年４月１１日
「常に正しかれ」・「常に豊かなれ」・「常に気高かれ」　ＮＯ．２

平成３１年度「常澄中学校第６２回入学式」

４月１０日（水），第６２回入学式を行いました。当日はあいにくの雨模様でしたが，新入生も在校生も素晴らしい態度で式に臨むことができました。昨年度に引き続き，新入生は入場時にステージ上に登壇しました。在校生や保護者の皆様，ご来賓の皆様に温かい拍手で迎えられました。緊張しながらも堂々とした態度で中学校での今後の活躍が大いに期待できそうです。

新入生入場

歓迎の言葉

新入生誓いの言葉

歓迎の言葉

３年　福原　凌哉

暖かな春の日差しとともに夢が膨らむ今日，新たな一歩を踏み出す９８名の新入生の皆さん，本日はご入学おめでとうございます。在校生一同よりお祝い申し上げます。

皆さんは，まだ少し大きめの新しい制服に身を包み，これから始まる新たな日々への大きな期待と希望で胸がいっぱいだと思います。

しかし，周りを見れば上級生や先生方は知らない人ばかり。２年前の僕たちがそうだったように，慣れるまでは不安かもしれません。

でも，中学校は，小学校の時より仲間が増え，とても楽しい時間を過ごせると思います。今日初めて出会った友達とも，様々な行事，生活を通して１年後にはあたりまえの存在，仲間になるのです。もし，困った時はこの場にいる僕たち上級生や先生方を頼ってくもださい。僕たちは，皆さんの中学校生活が豊かなものになるように，全力でお手伝いします。

これからの３年間はあっという間です。部活動や定期テストなど，今までとは違い，大変かもしれませんが，その分充実したものとなります。また，体育祭や合唱コンクールといった行事も仲間との大切な思い出にできることと思います。この３年間は，２度とない，とても輝く時間です。この時間をどのように過ごすのかは皆さん次第です。たくさんの経験を積み，自分が自分らしく輝けるような最高の３年間にして下さい。

皆さんはこの学校に伝統として受け継がれている常中魂というものを知っていますか？それは，この学校の校訓である「常に正しかれ　常に豊かなれ常に気高かれ」を集約したものが常中魂です。この魂は卒業していった先輩方からの伝統として受け継がれています。どんなものかは，これからの行事での僕たちの姿を見て学んで下さい。そして，共に伝統を受け継ぎ，常澄中学校を，さらに良い方向へ導いていきましょう。

僕たちは早く皆さんがこの学校に溶け込み充実した生活が送れることを心から願っています。

最後に，皆さんのご活躍を心よりお祈りして，歓迎の言葉といたします。

新入生代表誓いのことば

新入生代表　渡辺　寧々

暖かな春のおとずれと共に，私たち新入生９８名は，常澄中学校の入学式を迎えることができました。本日は，このような盛大な入学式を行っていただき，誠にありがとうございます。

また，校長先生をはじめ，諸先生方，ご来賓の皆様，先輩方から励ましのお言葉をいただき誠にありがとうございました。

私たち新入生は，今までとは違った新しい生活に不安な気持ちを抱く反面，大きな期待と喜びに心を弾ませています。中学校では，様々な場面で小学校とは違ってくると感じています。学習の面では，教科ごとに担当の先生が変わり，学習内容も難しくなると思いますが，予習や復習にしっかり取り組み，一生懸命がんばりたいと思います。

また，楽しみにしていた部活動も始まります。体力を付けながら一歩ずつがんばっていきたいと思います。

そして，時には，苦しいことや辛いことがあるかもしれません。そんな時には，諸先生や先輩方からの温かいご指導と励ましをよろしくお願いいたします。

最後になりますが，私たち新入生一同は，「常に正しかれ」「常に豊かなれ」「常に気高かれ」の校訓のもと，この伝統ある常澄中学校の一員としての誇りと自覚をもち，先輩方がこれまで築き上げてきた伝統を受け継ぎ，さらに発展させられるように努力していくことをここに誓います。